



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年6月19日

会社名：ヤンマーホールディングス株式会社  
代表者（役職名）：代表取締役社長  
問合せ先責任者（役職名）：取締役財務部長

URL <https://www.yanmar.com/jp/>

（氏名）山岡 健人  
（氏名）大川 雅也

TEL (06) 6376-6215

（百万円未満切捨て）

### 1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

#### （1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	1,081,433	5.8	61,342	27.5	80,419	30.1	49,593	18.1
2023年3月期	1,022,283	17.3	48,110	32.8	61,830	26.2	41,992	14.2

（注1）包括利益 2024年3月期 73,514百万円（42.3%） 2023年3月期 51,645百万円（△4.1%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	35,167.18	—	15.1	7.7	5.7
2023年3月期	2,039.19	—	14.9	6.8	4.7

（参考）持分法投資損益 2024年3月期 8,768百万円 2023年3月期 6,184百万円

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	1,139,142	394,450	31.6	9,898.00
2023年3月期	956,370	327,320	31.0	8,162.23

（参考）自己資本 2024年3月期 359,522百万円 2023年3月期 296,407百万円

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	44,918	△40,281	90,168	146,848
2023年3月期	42,880	△27,201	△17,824	47,336

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	—	—	—	—	—	—	—
2024年3月期	—	—	—	3,947.37	3,947.37	5,536	11.2	43.7
2025年3月期 (予想)	—	—	—	—	—		—	

（注1）現時点において、2025年3月期の期末の1株当たり配当金については未定であります。

（注2）上記「配当の状況」は普通株式に係る配当の状況であります。当社が発行する普通株式と権利関係が異なる種類株式の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,050,000	△2.9	44,000	△28.3	50,000	△37.8	34,000	△31.4	24,238.91

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
 新規 3社（社名）Controlled Air, Inc. 他2社（株式新規取得等による増加）  
 除外 3社（社名）セイレイトータルサービス㈱ 他2社（吸収合併等による減少）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：有

(注) 詳細は、添付資料12ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(修正再表示)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2024年3月期	1,402,703株	2023年3月期	1,402,703株
2024年3月期	－株	2023年3月期	－株
2024年3月期	1,402,703株	2023年3月期	20,518,344株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。

(種類株式の配当の状況)

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下の通りであります。

A種類株式	年間配当金					配当金総額 (合計)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円
2023年3月期	－	－	－	7.20	7.20	151
2024年3月期	－	－	－	8.00	8.00	168
2025年3月期 (予想)	－	－	－	－	－	

(注) 現時点において、2025年3月期の期末の1株当たり配当金については未定であります。

B種類株式	年間配当金					配当金総額 (合計)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円
2023年3月期	－	－	－	－	－	－
2024年3月期	－	－	－	6.92	6.92	95
2025年3月期 (予想)	－	－	－	－	－	

(注) 現時点において、2025年3月期の期末の1株当たり配当金については未定であります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益及び包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(修正再表示) .....	12
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度において、世界経済はイスラエル・パレスチナ情勢やウクライナ情勢などの地政学リスクやインフレに伴う金融引締めが続く中、全体として景気に緩やかな減速が見られました。

一方で日本では物価高によるマイナス影響が一部見られ、個人消費が低調でありましたが、円安により当社を含む輸出関連企業の収益が好調に推移致しました。

この状況下において、当連結会計年度の業績につきましては、売上高は前連結会計年度（1兆222億円）に比べ5.8%増の1兆814億円となりました。経常利益は、前連結会計年度（618億円）に比べ30.1%増の804億円となり、売上高経常利益率は7.4%となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度（419億円）に比べ18.1%増の495億円となりました。

また、連結売上高に占める海外売上高は前連結会計年度（6,205億円）に比べ6.6%増加し6,613億円となり、海外売上高構成比は61.2%となりました。

当連結会計年度のセグメント別の概況は次の通りです。

#### ①産業用機械事業

当セグメントは、農業機械、建設機械、ガスヒートポンプ並びに常用・非常用発電機により構成されております。

農業機械の国内市場においては、資材価格の高騰による需要の減退が影響し、売上高は前年度と比べ減収となりました。一方、海外市場は、トルコ、ブラジルなど新興国市場において、前年度に比べ増収となりました。

建設機械の国内市場の底堅い需要に加え、海外市場において、特にブラジル、オセアニア地域を中心に売上高が好調に推移し、全体として前年度を上回りました。

ガスヒートポンプについては、底堅い需要に支えられ、前年並みとなりました。発電機は海外市場の旺盛なエネルギー需要を取り込み、売上高は全体として前年度と比べ増収となりました。

#### ②内燃機関及び関連機器事業

当セグメントは、産業用エンジン、船用エンジン、コンポーネントにより構成されております。

小形産業用エンジンについては、堅調な需要を背景に売上高は前年度を上回りました。

船用エンジンについては、底堅い海運市場を背景とした建造需要を取り込み、売上高は前年度を上回る結果となりました。

トランスミッション、ギア、工作機械を中心としたコンポーネントについては、北米市場における需要減退の影響があり、売上高は前年度に比べ減収となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産合計は11,391億円となりました。流動資産は7,160億円で、この主な内容は、現金及び預金が1,478億円、受取手形、売掛金及び契約資産が2,254億円、商品及び製品等の棚卸資産が2,984億円であります。固定資産は4,230億円で、この主な内容は、建物及び構築物等の有形固定資産が2,638億円、のれん等の無形固定資産が315億円、投資有価証券等の投資その他の資産が1,277億円であります。

当連結会計年度末の負債合計は7,446億円となりました。流動負債は5,683億円で、この主な内容は、支払手形及び買掛金が1,600億円、短期借入金が1,761億円であります。固定負債は1,763億円で、この主な内容は、長期借入金が923億円、退職給付に係る負債が305億円であります。

なお、有利子負債は3,723億円となりました。

また、純資産合計は3,944億円となりました。その結果、自己資本比率は31.6%となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度(428億円)に比べ4.7%増の449億円の収入となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益740億円及び仕入債務の減少額292億円等によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度(△272億円)に比べ48.0%増の402億円の支出となりました。これは主に、固定資産の取得による支出385億円によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度178億円の支出に対し901億円の収入となりました。これは主に、短期借入金の増加額683億円、コマーシャル・ペーパーの増加額350億円によるものです。

これらの結果、当連結会計年度の現金及び現金同等物期末残高は、当連結会計年度の期首残高に比べ995億円増

加し1,468億円となりました。

(4) 今後の見通し

農業機械は、生産用資材価格の高止まりの影響で国内需要は伸び悩む一方、海外は新興国市場を中心に好調を維持することが期待されます。産業用エンジン及び建設機械は、北米と欧州では在庫調整の局面にあり、中国も前年並みの需要水準が継続すると見込んでおります。また、インフレや人件費の上昇などコストアップが継続し、為替レートが前期に比べ円高に推移すると想定するため、減益を予想しております。今年度の取り組みとして、前年に引き続き産業機械用バッテリー動力の開発や、カーボンニュートラル達成に向けた多燃料パワーソースに対応したエンジンの開発を加速させていくとともに、持続可能な社会を目指した「YANMAR GREEN CHALLENGE 2050」の取り組みを推進します。また次世代経営基盤構築に向けてDXの更なる促進やIT基盤構築の強化にも取り組んでまいります。

翌連結会計年度（2025年3月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高10,500億円（前年同期比2.9%減）、営業利益440億円（同28.3%減）、経常利益500億円（同37.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益340億円（同31.4%減）を予想しております。

なお、業績の見通しの前提となる為替レートにつきましては、1米ドル=140円、1ユーロ=150円を想定しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準を継続適用しており、当面のところ変更の予定はありません。

### 3. 連結財務諸表及び主な注記

#### (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	47,799	147,850
受取手形、売掛金及び契約資産	208,092	225,433
電子記録債権	7,111	8,846
棚卸資産	271,854	298,479
その他	41,826	41,603
貸倒引当金	△6,425	△6,152
流動資産合計	570,259	716,059
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	206,191	217,594
減価償却累計額	△127,042	△134,704
建物及び構築物（純額）	79,148	82,889
機械装置及び運搬具	224,144	241,111
減価償却累計額	△168,040	△180,433
機械装置及び運搬具（純額）	56,103	60,678
工具器具備品	104,026	107,875
減価償却累計額	△91,953	△94,248
工具器具備品（純額）	12,072	13,627
土地	84,695	85,766
リース資産	7,346	7,955
減価償却累計額	△3,364	△3,384
リース資産（純額）	3,981	4,570
使用权資産	8,169	10,628
減価償却累計額	△3,877	△4,853
使用权資産（純額）	4,291	5,775
建設仮勘定	4,788	10,526
有形固定資産合計	245,081	263,833
無形固定資産		
のれん	19,590	18,253
その他	13,609	13,271
無形固定資産合計	33,200	31,525
投資その他の資産		
投資有価証券	12,653	16,510
関係会社株式	53,063	66,641
長期貸付金	890	669
繰延税金資産	32,373	35,052
その他	9,449	9,707
貸倒引当金	△604	△859
投資その他の資産合計	107,827	127,723
固定資産合計	386,110	423,082
資産合計	956,370	1,139,142

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	175,652	160,041
電子記録債務	31,992	32,307
短期借入金	96,683	176,129
コマーシャル・ペーパー	—	35,000
1年内返済予定の長期借入金	43,190	41,649
リース債務	2,298	2,785
未払金及び未払費用	47,257	55,555
未払法人税等	7,584	13,834
賞与引当金	8,421	8,939
役員賞与引当金	240	251
受注損失引当金	447	459
製品保証引当金	13,731	12,779
その他	28,207	28,597
流動負債合計	455,709	568,330
固定負債		
社債	18,400	18,400
長期未払金	3,068	2,735
長期借入金	98,070	92,344
リース債務	4,737	6,010
繰延税金負債	592	7,151
再評価に係る繰延税金負債	8,597	8,597
役員退職慰労引当金	838	818
退職給付に係る負債	29,052	30,586
資産除去債務	2,173	2,286
その他	7,807	7,429
固定負債合計	173,340	176,360
負債合計	629,049	744,691
純資産の部		
株主資本		
資本金	90	90
資本剰余金	17,209	17,108
利益剰余金	239,912	283,350
株主資本合計	257,211	300,549
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,138	6,913
土地再評価差額金	15,818	15,818
為替換算調整勘定	16,953	35,070
退職給付に係る調整累計額	2,284	1,170
その他の包括利益累計額合計	39,196	58,973
非支配株主持分	30,913	34,928
純資産合計	327,320	394,450
負債純資産合計	956,370	1,139,142

## (2) 連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	1,022,283	1,081,433
売上原価	749,676	792,386
売上総利益	272,607	289,047
販売費及び一般管理費	224,497	227,704
営業利益	48,110	61,342
営業外収益		
受取利息	1,891	3,514
受取配当金	1,792	537
固定資産賃貸収入	1,444	1,459
為替差益	6,060	11,839
持分法による投資利益	6,184	8,768
その他	3,362	3,556
営業外収益合計	20,734	29,675
営業外費用		
支払利息	4,602	8,417
債権譲渡損	774	189
その他	1,637	1,991
営業外費用合計	7,014	10,598
経常利益	61,830	80,419
特別利益		
固定資産売却益	250	145
収用補償金	—	98
投資有価証券売却益	120	—
段階取得による差益	52	—
その他	64	88
特別利益合計	487	332
特別損失		
固定資産処分損	1,092	781
投資有価証券評価損	148	38
減損損失	280	2,267
市場対策費	1,292	716
和解関連費用	—	2,528
その他	386	404
特別損失合計	3,200	6,738
税金等調整前当期純利益	59,118	74,012
法人税、住民税及び事業税	18,092	23,834
法人税等調整額	△2,355	△2,014
法人税等合計	15,736	21,819
当期純利益	43,381	52,193
(内訳)		
親会社株主に帰属する当期純利益	41,992	49,593
非支配株主に帰属する当期純利益	1,389	2,599



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△ 930	2,782
土地再評価差額金	—	—
為替換算調整勘定	10,243	13,665
退職給付に係る調整額	△1,128	△1,116
持分法適用会社に対する持分相当額	79	5,989
その他の包括利益合計	8,263	21,321
包括利益	51,645	73,514
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	48,796	69,370
非支配株主に係る包括利益	2,849	4,144

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90	37,115	197,452	—	234,658
超インフレの影響			167		167
超インフレの影響を反映した当期首残高	90	37,115	197,619	—	234,825
当期変動額					
剰余金の配当			△185		△185
連結範囲の変更			363		363
親会社株主に帰属する当期純利益			41,992		41,992
自己株式の取得				△18,905	△18,905
自己株式の消却		△18,905		18,905	—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△1,000			△1,000
土地再評価差額金取崩			121		121
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	△19,906	42,292	—	22,386
当期末残高	90	17,209	239,912	—	257,211

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	5,068	15,940	8,062	3,443	32,514	31,516	298,688
超インフレの影響							167
超インフレの影響を反映した当期首残高	5,068	15,940	8,062	3,443	32,514	31,516	298,856
当期変動額							
剰余金の配当							△185
連結範囲の変更							363
親会社株主に帰属する当期純利益							41,992
自己株式の取得							△18,905
自己株式の消却							—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							△1,000
土地再評価差額金取崩							121
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△929	△121	8,891	△1,158	6,681	△603	6,078
当期変動額合計	△929	△121	8,891	△1,158	6,681	△603	28,464
当期末残高	4,138	15,818	16,953	2,284	39,196	30,913	327,320

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	90	17,209	239,912	257,211
超インフレの影響			317	317
誤謬の訂正による 累積的影響額			△6,386	△6,386
超インフレの影響及び遡及処理 を反映した当期首残高	90	17,209	233,843	251,143
当期変動額				
剰余金の配当			△151	△151
連結範囲の変更			66	66
親会社株主に帰属する 当期純利益			49,593	49,593
非支配株主との取引に係る親 会社の持分変動		△101		△101
株主資本以外の項目の当期変 動額（純額）				
当期変動額合計	—	△101	49,507	49,406
当期末残高	90	17,108	283,350	300,549

	その他の包括利益累計額					非支配 株主持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	土地再評価 差額金	為替換算調整 勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	4,138	15,818	16,953	2,284	39,196	30,913	327,320
超インフレの影響							317
誤謬の訂正による 累積的影響額							△6,386
超インフレの影響及び遡及処理 を反映した当期首残高	4,138	15,818	16,953	2,284	39,196	30,913	321,252
当期変動額							
剰余金の配当							△151
連結範囲の変更							66
親会社株主に帰属する 当期純利益							49,593
非支配株主との取引に係る親 会社の持分変動							△101
株主資本以外の項目の当期変 動額（純額）	2,774	—	18,116	△1,114	19,776	4,015	23,792
当期変動額合計	2,774	—	18,116	△1,114	19,776	4,015	73,198
当期末残高	6,913	15,818	35,070	1,170	58,973	34,928	394,450

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	59,118	74,012
減価償却費	27,762	29,391
のれん償却額	2,692	2,789
減損損失	280	2,267
固定資産処分損	1,092	781
固定資産売却益	△250	△145
貸倒引当金の増減額 (減少：△)	1,151	70
賞与引当金の増減額 (減少：△)	639	456
役員賞与引当金の増減額 (減少：△)	39	10
受注損失引当金の増減額 (減少：△)	△55	12
製品保証引当金の増減額 (減少：△)	951	△1,280
退職給付に係る負債の増減額 (減少：△)	△1,021	△378
受取利息及び受取配当金	△3,683	△4,052
支払利息	4,686	8,501
持分法による投資損益 (益：△)	△6,184	△8,768
売上債権の増減額 (増加：△)	△8,944	△4,344
棚卸資産の増減額 (増加：△)	△38,258	△9,753
仕入債務の増減額 (減少：△)	15,250	△29,232
未払金及び未払費用の増減額 (減少：△)	6,803	5,649
その他	△436	369
小計	61,633	66,359
利息及び配当金の受取額	4,235	4,839
利息の支払額	△4,731	△8,422
法人税等の支払額	△18,256	△17,857
営業活動によるキャッシュ・フロー	42,880	44,918

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (増加：△)	△121	△506
固定資産の取得による支出	△26,789	△38,543
固定資産の売却による収入	1,694	1,310
投資有価証券の取得による支出	△1,321	△618
投資有価証券の売却による収入	129	133
短期貸付金の純増減額 (増加：△)	△701	△2,180
長期貸付けによる支出	—	△55
長期貸付金の回収による収入	2	0
その他	△93	178
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27,201	△40,281
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (減少：△)	27,889	68,398
コマーシャル・ペーパーの増減額 (減少：△)	—	35,000
リース債務の返済による支出	△2,411	△3,418
長期借入れによる収入	27,762	34,869
長期借入金の返済による支出	△51,172	△43,375
自己株式の取得による支出	△18,905	—
連結範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△365
配当金の支払額	△185	△151
非支配株主への配当金の支払額	△664	△819
その他	△137	31
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,824	90,168
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,756	4,195
現金及び現金同等物の増減額 (減少：△)	△389	99,000
現金及び現金同等物の期首残高	47,621	47,336
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	104	511
現金及び現金同等物の期末残高	47,336	146,848

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(修正再表示)

当連結会計年度において、過年度における関係会社の留保利益の税効果に係る繰延税金負債の計上漏れが判明したことから、誤謬の訂正をしております。当該誤謬の訂正による累積的影響額は、当連結会計年度の期首の純資産の帳簿価額に反映されております。

この結果、連結株主資本等変動計算書の期首残高は、利益剰余金が6,386百万円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成要素のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、取り扱う製品・サービス別に事業体を区分し、事業体は国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。なお、補修用部品の在庫・物流等については、事業区分に抛らず、包括的にヤンマーグローバルCS(株)が担っております。

したがって、当社グループは、「産業用機械事業」と「内燃機関及び関連機器事業」の2つを報告セグメントとしております。

「産業用機械事業」は、農業機械、建設機械、ガスヒートポンプ並びに常用・非常用発電機等の製造販売を行っております。「内燃機関及び関連機器事業」は、産業用エンジン並びにこれらの関連機器の製造販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であり、セグメント間の内部収益及び振替高は主に市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額
	産業用機械	内燃機関及び 関連機器	計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	598,052	404,716	1,002,768	19,515	1,022,283
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,243	77,246	80,489	△80,489	—
計	601,295	481,962	1,083,258	△60,974	1,022,283
セグメント利益	28,301	11,751	40,053	8,057	48,110
セグメント資産	506,729	357,140	863,869	92,500	956,370
その他の項目					
減価償却費	9,469	11,568	21,037	6,724	27,762
持分法適用会社への投資額	50,487	—	50,487	987	51,475
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	12,559	10,400	22,959	6,692	29,652

- (注) 1. 調整額は、セグメント間の内部取引に係る消去額、各報告セグメントに配分していない全社費用及び資産等を含んでおります。
2. 外部顧客に対する売上高の調整額19,515百万円は、ヤンマーグローバルCS(株)が包括的に管理している補修用部品等の販売額6,553百万円、ヤンマーマルシェ(株)の住設機器販売額5,324百万円を含んでおります。
3. 資産の調整額92,500百万円は、共用資産63,279百万円を含んでおり、その主なものは当社及びヤンマーグローバルエキスパート(株)の共用固定資産、余資運用資金(現預金)、長期投資資金(投資有価証券)等であります。
4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には新規連結に伴う増加額を含んでおりません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額
	産業用機械	内燃機関及び 関連機器	計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	635,188	423,473	1,058,662	22,770	1,081,433
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,344	75,669	78,013	△78,013	—
計	637,532	499,143	1,136,676	△55,243	1,081,433
セグメント利益	32,581	23,620	56,202	5,140	61,342
セグメント資産	576,274	377,830	954,104	185,037	1,139,142
その他の項目					
減価償却費	10,082	12,933	23,016	6,375	29,391
持分法適用会社への投資額	64,211	—	64,211	1,426	65,638
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	19,859	16,258	36,118	4,818	40,936

- （注） 1. 調整額は、セグメント間の内部取引に係る消去額、各報告セグメントに配分していない全社費用及び資産等を含んでおります。
2. 外部顧客に対する売上高の調整額22,770百万円は、ヤンマーグローバルCS(株)が包括的に管理している補修用部品等の販売額5,519百万円、ヤンマーマルシェ(株)の住設機器等の販売額5,966百万円を含んでおります。
3. 資産の調整額185,037百万円は、共用資産146,635百万円を含んでおり、その主なものは当社及びヤンマーグローバルエキスパート(株)の共用固定資産、余資運用資金（現預金）、長期投資資金（投資有価証券）等であります。
4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には新規連結に伴う増加額を含んでおりません。



【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が報告セグメントと同一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	米国	欧州	アジア	その他	合計
401,716	214,996	165,263	178,381	61,925	1,022,283

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	米州	欧州	アジア	その他	合計
177,142	20,638	15,458	31,543	297	245,081

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する売上高で連結損益計算書の売上高の10%以上を占める単一の外部顧客が存在しないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が報告セグメントと同一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	米国	欧州	アジア	その他	合計
420,084	203,989	181,787	201,997	73,575	1,081,433

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	米州	欧州	アジア	その他	合計
180,431	25,442	21,923	35,680	355	263,833

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する売上高で連結損益計算書の売上高の10%以上を占める単一の外部顧客が存在しないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

	産業用機械	内燃機関及び 関連機器	消去又は全社	合計
減損損失	170	110	—	280

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	産業用機械	内燃機関及び 関連機器	消去又は全社	合計
減損損失	117	1,948	201	2,267

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

	産業用機械	内燃機関及び 関連機器	消去又は全社	合計
当期償却額	619	496	1,577	2,692
当期末残高	3,926	1,675	13,988	19,590

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	産業用機械	内燃機関及び 関連機器	消去又は全社	合計
当期償却額	706	466	1,617	2,789
当期末残高	4,055	32	14,166	18,253

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	8,162.23円	9,898.00円
1株当たり当期純利益	2,039.19円	35,167.18円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	41,992	49,593
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	151	264
うち配当優先額 (百万円)	151	264
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	41,840	49,329
普通株式の期中平均株式数 (千株)	20,518	1,402

(重要な後発事象)

該当事項はありません。